



令和6年1月23日

広島国道事務所からの  
お知らせ

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ  
広島県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

## ひろしまみなみどうろ 地元小学生と学ぶ広島南道路の建設現場見学会 ～『橋脚工事を体験します』～

広島国道事務所では、広島都市圏の交通渋滞の緩和や安全性・利便性の向上を目的に広島南道路の整備を進めており、広島南道路の一部となる明神高架橋（仮称）では橋の支えとなる橋脚を施工しています。

今回、**地元の小学生を対象とした現場見学会**を下記のとおり実施しますのでお知らせいたします。

○開催日時：令和6年2月2日（金）（小雨決行） 午前の部 10：35～12：00  
午後の部 13：35～15：05

○開催場所：令和4年度広島南道路明神高架橋第8下部工事  
広島県安芸郡海田町寿町地内（別紙2参照）

○参加者：海田西小学校 午前の部 3・4年生 70名  
午後の部 5・6年生 70名

○内容：橋の成り立ち（施工の流れ）  
CIMデータを活用したVR・AR体験  
施工状況の見学（高所作業車に乗車して施工状況を見学）

○施工業者：（株）増岡組



VR体験(イメージ写真)

※準備の都合上、取材を希望される場合は、事前に担当者へ連絡をお願いします。  
※ヘルメット及び長靴の持参をお願いします。

（問い合わせ先）

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長 河井 知久（かわい ともひさ）

【担当】 工務課長 鶴田 真郎（つるた しんろう）

TEL (082) 281-4176 FAX (082) 286-7900

○広島国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>



広島国道事務所  
HP



X (旧Twitter)  
二次元バーコード

# 建設現場見学会の概要

## 小学生による『橋脚工事の体験』

### ●見学会概要

- 開催日時： 令和6年 2月 2日（金） 午前の部 10：35～12：00  
午後部 13：35～15：05
- 開催場所： 令和4年度広島南道路明神高架橋第8下部工事  
(施工者：(株)増岡組) 工事現場
- 内 容： 橋の成り立ち(施工の流れ)  
CIMデータを活用したVR・AR体験  
施工状況の見学(高所作業車に乗車して施工状況を見学)

### ●体験内容

#### 施工ステップ動画等による橋脚の施工の流れ

①場所打杭施工



②矢板・土留・掘削



③橋脚躯体施工  
(鉄筋・型枠・コンクリート)



④完成



### ●体験内容(イメージ)

#### VR体験



#### AR体験



VRとは「Virtual Reality(バーチャルリアリティー)」の略です。  
日本語訳すると「仮想現実」という意味です。  
HMD(head mounted display)という頭に装着するディスプレイを  
つけると、360°の仮想空間が見えます。

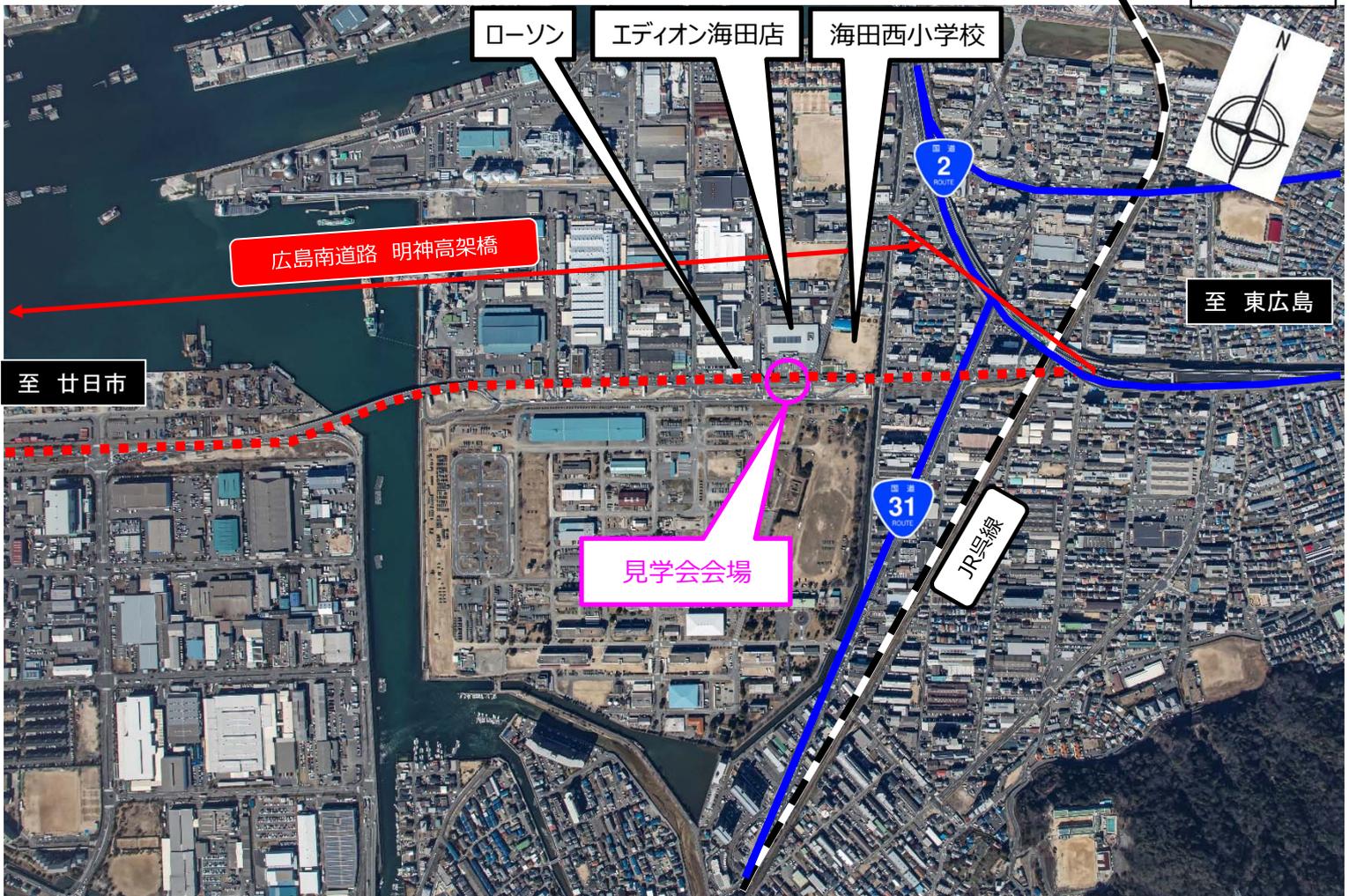
ARとは「Augmented Reality」の略で、日本語訳すると  
「拡張現実」という意味です。  
VRとの大きな違いは、VRは現実世界を見ることはできませんが、  
ARは現実世界の中に仮想映像が出てきます。  
(タブレット端末の画面で仮想映像を見ることができます。)

#### 高所作業車による施工状況見学



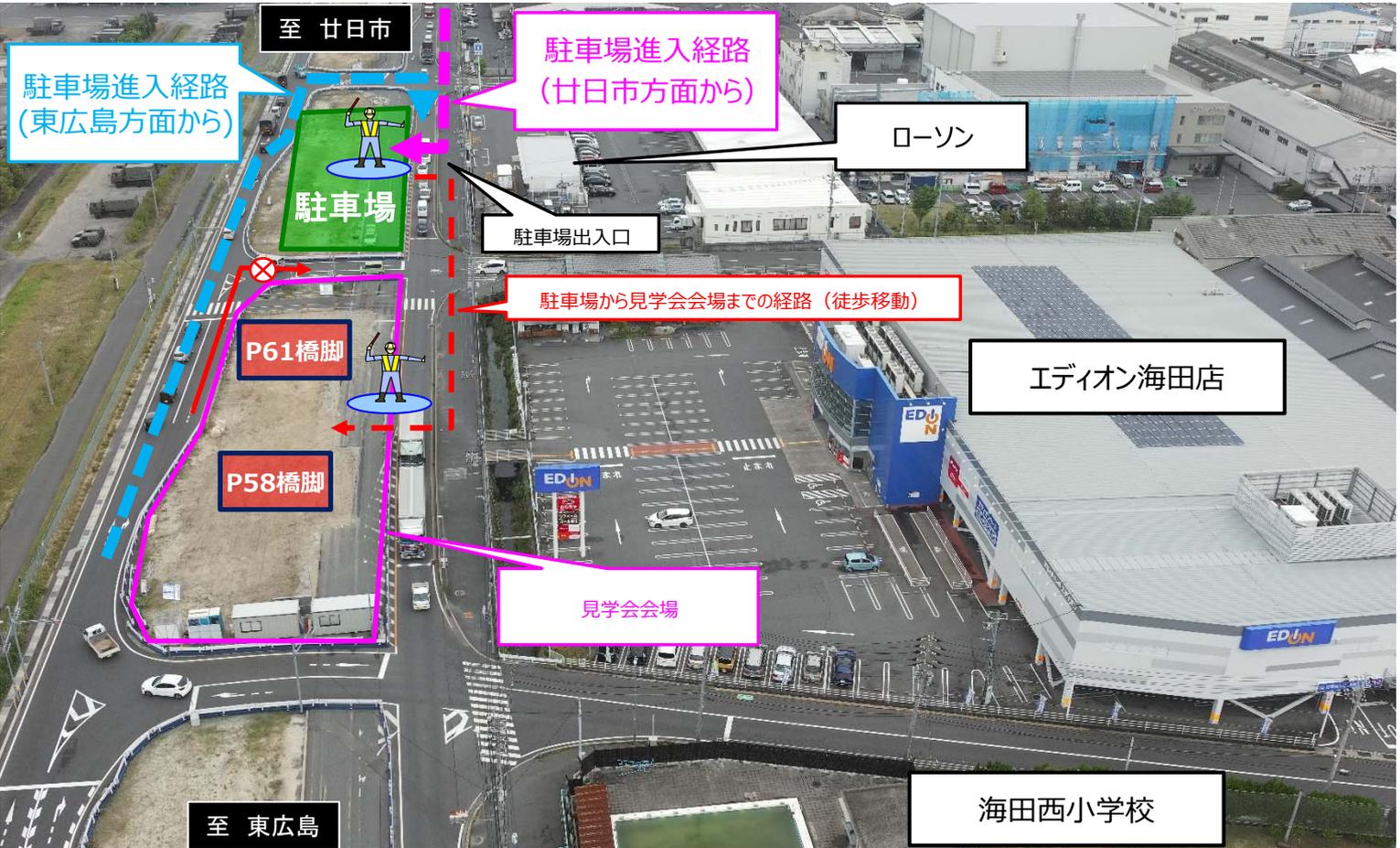
普段見ることのないコンクリート構造物ができるまでの  
過程(鉄筋組立・型枠組立)を高所作業車に乗って見学。

# ●見学会会場位置



# ●見学会進入経路

※駐車場は廿日市方面からのみ進入ができます。



※ 駐車場及び現場出入口に案内者(誘導者)を配置します。  
案内者(誘導者)の誘導に従って移動をお願いいたします。